

哲 学 法 学

教 授 田 辺 正 英

助 教 授 阿 原 稔

◆ 研究概要

- 1) 人間における実存と安らぎの問題
- 2) 日本仏教における親鸞や蓮如の思想を通しての罪や悪と救済の問題
- 3) キリスト教における罪と救済の問題
- 4) 西田哲学や田辺哲学の絶対無の問題

◆ 原 著

- 1) 田辺正英：田辺哲学と浄土真宗－「廻心」を中心として－富山医科薬科大学一般教育研究紀要 9：1-11, 1987.
- 2) 田辺正英：田辺哲学と浄土真宗－「廻心」を中心として－. 宗教研究（日本宗教学会編）60（4）271号：259-261, 1987.

◆ 学会報告

- 1) 田辺正英：哲学的懺悔（さんげ）と宗教的懺悔（さんげ）について. 日本宗教学会学術大会（第46回）1987, 9, 東京.

◆ その他

- 1) 田辺正英：医学と宗教 真宗教団連合（北陸ブロック研修会）1987, 9, 福井.

◆ 研究概要

- 1) 従来からの(イ)「医療保障」論と、(ロ)「医(薬)事法」の研究をおこなっている. 前者は、社会保障法における医療保障の理念と体系を考察するものであり、後者は独自の法領域としての「医(薬)事法」の体系化を意図するものである.

心 理 学

助 教 授 桜 井 芳 雄

◆ 研究概要

- 1) 動物の作動記憶に関わるニューロン活動の定性的解析とマクロな神経回路網の同定.
- 2) 和漢薬研究所病態生化学部門との共同研究として、老化促進モデルマウスの記憶障害と、和漢薬によるその改善作用の測定.
- 3) 医学部精神神経医学講座との共同研究として、分裂病モデルラットの反応時間の測定.

◆ 原 著

- 1) Sakurai Y. : Rat's auditory working memory tested by continuous nonmatching-to-sample performance. *Psychobiology*. 15 : 277-281, 1987.

◆ 学会報告

- 1) Sakurai Y. : Neuronal activities of thalamocortical and hippocampal systems during auditory working memory processing in the rat. 17th Society for Neuroscience Annual Meeting, 1987, 11, New Orleans, U.S.A.
- 2) 桜井芳雄：ラットの音の作動記憶過程における皮質－視床系及び海馬系のニューロン活動. 第11回神経科学学術集会, 1987, 12, 東京.

◆ その他

- 1) 桜井芳雄：ラットの聴覚性作動記憶のニューロン機構. 神経科学協会ニュース. NO4 : 3-4, 1987.

歴 史 学

助 教 授 小 沢 浩

◆ 研究概要

- 1) 近代日本の民衆宗教に関する研究（継続）

◆ 著 著

- 1) 小沢 浩：民衆宗教の深層。「日本の社会史」第8巻生活感覚と社会, 吉田孝他編, 296-332, 岩波書店, 1987.
- 2) 小沢 浩：霊と近代。「国家と天皇」大系仏教と日本人2, 黒田俊雄編, 226-273, 春秋社, 1987.

◆ 原 著

- 1) 小沢 浩, 宮沢誠一：歴史研究における民俗学と柳田学. 歴史学研究569 : 37-48, 1987.

◆ 学会報告

- 1) 小沢 浩：民衆文化史のあり方. 第21回歴史科学協議会大会, 1987, 9, 東京.

◆ その他

- 1) 小沢 浩：ファシズム期の報徳運動. 歴史学研究月報333 : 3-4, 1987.